



New!

# 九州の 伝統的 工芸品



Yuki Tsunesumi



KYUSHU  
TRADITIONAL  
CRAFTS



工芸品の  
新たな一面を  
ご紹介!!



## 経済産業大臣指定の伝統的工芸品とは？

「伝統的工芸品産業の振興に関する法律(伝産法)」に基づき指定される「伝統的工芸品」は、次の要件を備えています。

- I. 主として日常生活に使われるもの
- II. 製造過程の主要部分が手作業であること
- III. 100年以上前から続いている技術・技法で作られたもの
- IV. 100年以上前から使われている原材料で作られるもの
- V. 産地が一定の規模を形成していること

### 伝統的工芸品の魅力

- 地域の自然・歴史・文化に密着した生活用品
- 匠の技と高い品質
- 手作りの良さ・独特の味わい
- 脱使い捨て、サステナブル
- 伝統的な美しさや潤い
- …etc

### 伝統マークをご存じですか？

伝統マークは経済産業大臣指定伝統的工芸品のシンボルマークです。製品検査を行い、合格した製品には、この伝統マークが品質の証として使われています。

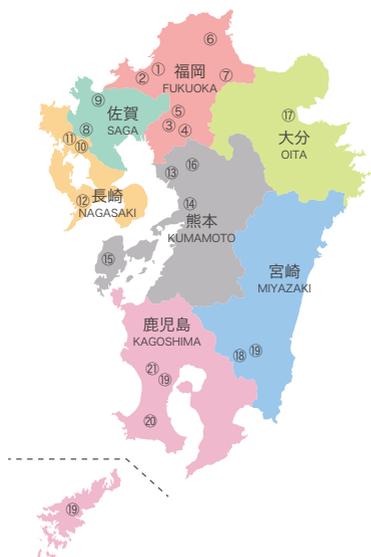


◀ 伝統マーク

R3-089

## 九州の伝統的工芸品

九州には経済産業大臣指定を受けた伝統的工芸品が「21品目」あります。九州地域では古くから大陸や半島との先進的な技術の交流が行われ、各地域の特性とともに長い歴史を有する伝統的工芸品が、手工業と伝統性を維持しつつ、我が国固有の伝統的産業として今日まで継承されています。



## 九州の伝統的工芸品 指定品一覧

( )は指定年月

福岡県	①博多織 (昭和51年6月) ②博多人形 (昭和51年2月) ③八女福島仏壇 (昭和52年3月) ④八女提灯 (平成13年7月) ⑤久留米餅 (昭和51年6月) ⑥上野焼 (昭和58年4月) ⑦小石原焼 (昭和50年5月)
佐賀県	⑧伊万里・有田焼 (昭和52年10月) ⑨唐津焼 (昭和63年6月)
長崎県	⑩波佐見焼 (昭和53年2月) ⑪三川内焼 (昭和53年2月) ⑫長崎べっ甲 (平成29年1月)
熊本県	⑬小代焼 (平成15年3月) ⑭肥後象がん (平成15年3月) ⑮天草陶磁器 (平成15年3月) ⑯山鹿灯笼 (平成25年12月)
大分県	⑰別府竹細工 (昭和54年8月)
宮崎県	⑱都城大弓 (平成6年4月)
鹿児島県	⑲本場大島紬 (昭和50年2月) ⑳川辺仏壇 (昭和50年5月) ㉑薩摩焼 (平成14年1月)

※「本場大島紬」は主要産地の鹿児島県に分類しています。

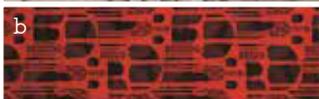
# 伝統的工芸品の新たな挑戦

## ～新たなライフスタイルとの融合～

近年、伝統的な技術や技法を応用した新たな商品開発や国内大手ブランド・海外アーティスト等とのコラボレーション、機能性の向上など、各産地において、さまざまな取り組みがなされています。

本パンフレットでは伝統的工芸品の『新たな魅力』にフォーカスし、ご紹介します。

# 伝統的工芸品  
# おしゃれ  
# おうち時間  
# こだわり



- a. 久留米餅 BEAMS Planetsのディレクター 佐藤幸子が手掛けるブランドCATHRI(カスリ)ガウンドレス
- b. 博多織 斬新な色使い・デザインの帯・着尺 (b. 紋八寸なごや帯 c. 手織り着尺)
- d. 川辺仏壇 仏壇制作の7工程の匠が参集して発足した川辺手練団による「シンプルなフレームの飾り棚」
- e. 山鹿灯籠 アロマディフューザーかぐわし
- f. 別府竹細工 アートディレクターとのコラボによるBeppu Bamboo Bag
- g. 八女福島仏壇 仏壇の蒔絵の技法を活かしたトロフィー
- h. 伊万里・有田焼 『手塩皿collection創出プロジェクト』おてしよ皿(手塩皿)
- i. 上野焼 油薬のテストピースを箸置きにした『イロミハシオキ』
- j. 八女提灯 インテリア灯籠 cocolan
- k. 小代焼 令和2年度web展示会“暮らしを彩る小代焼”より



## 九州の伝統的工芸品産地における取組紹介



## 博多織

Hakata Textiles

地質が厚く、紋様を経糸のみで表しているのが特徴の絹織物で、「献上柄」と呼ばれる図柄で有名です。



博多織の特性を活かし、様々なジャンルの企業等とコラボレーションを行い、きもの・帯に限らず、ギフトからインテリアまで様々な開発を行っています。

#博多織 #コラボ #ギフト #名刺入れ #小物



## 博多人形

Hakata Art Dolls

美人や歌舞伎、能、風俗等の題材が用いられる素焼き人形。素焼に着色する落ち着いた美しさときめ細かい細工が特徴です。



床の間や飾り棚に置かれて格式張ったイメージがかもしれませんが、近年は洋間が中心のモダンな住まいに融合した多様な商品が作られています。

#博多人形 #モダン #風神雷神 #兄弟



## 八女福島仏壇

Yamefukushima Household Buddhist Altars

天然漆塗り、純金泊押しなど80余りの工程を駆使した格調高い手作りの仏壇が特徴です。



近年は現代の暮らしと共生可能な壁掛け仏壇、手元仏壇等の開発や、仏壇技術に応用した新商品の開発を行っています。

#八女福島仏壇 #現代風 #小型仏壇 #シンプルな仏具



## 八女提灯

Yame Lanterns

山茶花を描いた盆提灯を作ったのが始まりといわれています。



主流の盆提灯に加え、装飾用など用途も多様化し、絵にも新しい感覚を取り入れています。

#八女提灯 #尺四丸 #二尺五寸丸 #三井ガーデンホテル福岡祇園



## 久留米絣

Kurume Ikat

古くから庶民に愛された綿絣で、紺地に白又は青抜きの柄柄が特徴です。



モンペとパンツを掛け合わせた「モンパン」や、縞ビームスのコラボブランド「CATHRI」、色柄豊富なマスク等、幅広い商品を開発し、国内外に販路を広げています。

#久留米絣 #モンパン #人気



## 上野焼

Agano Ware

茶陶として発展した上野焼は、他の陶器類と比較して、極めて軽く、薄づくりであるという特徴を持っています。



五感に心地良い、土の持つ素朴さ、力強さの中に「薄づくり」の上品さを秘めたその特徴を現在にも受け継がれています。

#上野焼 #抹茶碗 #水指 #薄づくり



## 小石原焼

Koishiwara Ware

飛びかんな、刷毛目、くし目、流し掛け、打ち掛けといった加飾が特徴です。素朴で温かみがあります。



現代のライフスタイルに合わせて新しいデザインや技法に挑戦し、オリジナリティー溢れる作品作りに励んでいます。見て美しい使って親しみやすい器たちです。

#小石原焼 #刷毛目 #プレート #手作業 #職人の心



## 伊万里・有田焼

Imari-Arita Ware

白く美しい肌肌や華やかな絵付け、使いやすい丈夫さを考慮した食器が特徴です。



人気の“おてしよ皿(手塩皿)”は食卓での調味料や薬味入れとしてはもちろん、アクセサリートレイなど、生活のあらゆるシーンで名脇役として活躍します。

#伊万里・有田焼 #おてしよ皿 #はじまりは室町期 #複製



## 唐津焼

Karatsu Ware

土味と素朴な作風に特徴があり、砂目の多い土を用いて描かれる文様は野趣に富んでいます。



茶道具にとどまらず、日常使いのための食器(皿・小鉢等・カップ等)も豊富なラインナップがあります。

#唐津焼 #素朴 #土味



## 波佐見焼

Hasami Ware

良質の天草陶石を用いた透けるような白磁の美しさと、呉俵で絵付けされた「染め付け」の繊細な味わいが特徴です。



近年は、伝統の中に新しさが調和した商品を開発しており、シンプルで飽きの来ないデザインが若い世代の心を掴んでいます。

#波佐見焼 #マグカップ #手作り #女性工芸士 #淡色



## 三川内焼

Mikawachi Ware

良質の天草陶石にコバルト色の呉俵下絵を染め付けた磁器や、唐風俗の子供数人が遊ぶ「唐子絵」が特徴です。



近年は、茶香炉等、「茶器シリーズ」の商品開発等に取り組んでいます。

#三川内焼 #茶香炉 #アロマ #おうち時間



## 長崎べっ甲

Nagasaki Tortoiseshell

厚みや色合い等を丹念に調整し水と熱と圧力をつなぎわせていく、緻密で精巧な技法が特徴です。



眼鏡や髪飾りなど装飾品のほか、宝船等の置物も作られています。

#長崎べっ甲 #ファッション #アクセサリ

## 九州の伝統的工芸品産地における取組紹介



## 小代焼

Shodai Ware

県北部に位置する小岱山の粘土と地元のワラ灰等を原料とする陶器。装飾性と実用性の両面を持っています。



洋皿、和皿、花瓶、マグカップなど、窯元の個性や独自の技法を生かしながら、現代の生活スタイルにも合う様々な食器が作られています。

#小代焼 #日々の食卓 #暮らしを彩る



## 肥後象がん

Higo Inlay

鉄砲や刀の鐺(つば)に象がんを施したのが祖で、優雅な品格を備えているのが特徴です。



ピアス・ペンダントなどのアクセサリ、ペーパーナイフや文鎮などの文具等、身に着けたい、使いたいたいと思っただけの一品を制作しています。

#肥後象がん #アクセサリ #おしゃれ



## 天草陶磁器

Amakusa Pottery and Porcelain

品質、埋蔵量とも日本第一と言われる天草陶石を用いた磁器や天草の粘土を用いた陶器です。



内田皿山焼



丸尾焼

10窯元それぞれで個性的で多様・多彩な作品が焼かれています。

#天草陶磁器 #天草陶石 #高い強度 #美しい



高浜焼寿芳窯



## 山鹿灯籠

Yamaga Tourou

山鹿灯籠まつりで有名な山鹿灯籠。木や金具を用いずに手漉和紙と糊だけで立体構造に組み上げる工芸品です。



近年は、紙の軽さを生かしたモバイルや和紙の吸水性を生かしたアロマディフューザーなど新たなライフスタイルも提案しています。

#山鹿灯籠 #和紙モバイル #TouRou #インテリア



## 別府竹細工

Beppu Bamboo Basketry

8種類の技法を基本に作られており、真竹を用いた平ヒゴの作品に特徴があります。



Yuki Tsunsumi



ファッションバッグの開発や、料理研究家栗原はるみさんとのコラボによるキッチン用品の開発等、現代のライフスタイルに合ったブランド化を推進しています。

#別府竹細工 #Beppu Bamboo Bag #ファッション



## 都城大弓

Miyakonojo Bows

真竹とハゼを材料とし、200以上の工程すべてを一人の職人が手作業で仕上げています。



層になった都城大弓の断面の美しさを活かした「箸置き」の開発等、弓の魅力を伝え、身近に感じてもらうための取組みにも挑戦しています。

#都城大弓 #箸置き #ギフト



## 本場大島紬

Oshima Pongee

軽くしわになりにくいのが特徴です。「泥染め」の技法が有名で、縞模様は独特の締め機を用いて作られます。



ストール・小物の開発や、着物の着付けを振付にした「紬ダンス」などのキャンペーン等、様々な取組を行っています。  
#本場大島紬 #泥染め #ストール #紬ダンス



## 川辺仏壇

Kawanabe Household Buddhist Altars

杉や松などを木地として天然本黒漆塗り等の7つの分業で製作されています。やや小ぶりで堅牢な作りが特徴です。



仏壇制作の7工程の匠が参集して「川辺手練団」というプロジェクトチームを発足させ、インテリアなど、革新的なデザインのものづくりに挑んでいます。

#川辺仏壇 #川辺手練団 #ランプシェード #金具職人



## 薩摩焼

Satsuma Ware

薩摩焼には力強い黒薩摩と、繊細で豪華な白薩摩があります。明治時代にはSATSUMAの名称でバリ万博にて好評を得ました。



近年は「西行どん」「アスリート」「子供」の食卓など様々なコンセプトで新商品を開発しています。

#薩摩焼 #黒薩摩 #白薩摩 #食卓

## Message

「伝統は古く、伝統は新しい。伝統は受け継ぎ、生き伝えていくものである。さらに、伝統はよきものを取り込みながら、時代と共に生き続ける。」

博多織職人 小川規三郎氏(人間国宝)



#川辺仏壇 #ペン立て #蒔絵



#波佐見焼 #水差し #シンプル #おしゃれ



#久留米餅 #マスク #色柄豊富 #人気



#本場大島紬 #小物 #多彩な色使い



#博多織 #ティペア #ギフト



#三川内焼 #豆皿シリーズ #手書き

伝統的工芸品の新たな魅力を  
感じていただきましたでしょうか？  
九州にはまだまだ魅力的な工芸品がたくさんあります。  
皆さんもぜひ現地を訪問もしくは  
オンラインサイト等を活用して、  
お気に入りの工芸品を見つけ、  
『おうち時間』を楽しんでみてはいかがでしょうか。



令和3年3月発行

九州経済産業局地域経済部製造産業課  
〒812-8546 福岡市博多区博多駅東2-11-1  
TEL 092-482-5446 FAX 092-482-5538



九州の伝統的工芸品 検索

Webサイトでは、九州の伝統的工芸品に関する  
関連情報を掲載しています。

(表紙写真)中央下:伊万里・有田焼 おてしよ皿／右上から3つ目:小石原焼 ドット柄プレート／その他:本冊子内で紹介  
(裏表紙写真)上野焼 夫婦湯呑み

**リサイクル適性** (A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。